

平成 30 年 7 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 平成 30 年 7 月 25 日 (水) 午後 1 時 30 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 301

3 出席委員の氏名

教 育 長	仲 野 孝	教育長職務代理者	黒 川 優 子
委 員	山 崎 克 弥	委 員	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	齋 藤 純 郎

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	山 田 公 一	主 幹	二 平 芳 信
学 校 教 育 課 長	宮 路 一 規	子 育 て 支 援 課 長	白 井 健 次
社 会 教 育 課 長	更 科 明 大	統 括 指 導 主 事	小 泉 浩 彰

5 本委員会書記

学校教育課 太 田 和 行 他 2 名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第 8 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 5 号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第 32 号 燕市学校支援地域本部地域コーディネーターの委嘱について

議案第 33 号 燕市子ども・子育て会議委員の委嘱について

その他

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言                    午後1時30分～

2. 会議録署名委員の指名      山 崎 克 弥 委 員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

〈各課長が報告〉

○委員（黒川 優子）

学校教育課の行事予定に、分水高校インターンシップ1年生女子1名受け入れとあるが、この1名は選抜なのか。

○学校教育課長（宮路 一規）

希望者が1名であった。

(2) 教育長報告

〈仲野教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

○ 7月27日(金)からすべての小中学校で夏季休業に入るが、ほとんどの学校で1学期の終業式が昨年度より後ろに伸びている。校長会では、熱中症や交通事故、休み明けの児童生徒の変化や見守りなどについて指導した。

○ 今年の夏休みには、広島市での平和記念式典への中学生の派遣(5人)、英語スピーチコンテストで優秀賞などに選ばれた親善大使の海外派遣(12人)、Jack & Betty 教室のイングリッシュサマーキャンプ(2日間)、小学校1年生から3年生を対象とした夏休み英会話教室(のべ547人の児童が参加)、長善館学習塾の南魚沼宿泊体験(16人)など、児童生徒が様々な経験や体験する行事が実施される。報告会や閉校式では、教育委員の皆様にも児童生徒の成長した様子をご覧いただきたいと考えている。

2 校長面談

○ 7月3日(火)から11日(水)の間に校長面談を実施した。例年、この時期に行っているものであるが、校長の学校運営や学力向上対策に加え、子どもの見守りの拡充や放課後学習の拡充についての説明を受けた。

○ 小学校では、平成32年度から新学習指導要領が完全実施となり、高学年で外国語活動が年間70時間に増えることに加え、プログラミング教育も実施することになることから、教育課程の編成とともに適切な授業時間数の確保や長期休

業期間のあり方を検討することになると考えている。

### 3 平成 31 年度～平成 33 年度県立高校等再編整備計画

- 平成 30 年 7 月 5 日(木)に『県立高校等再編整備計画』が公表された。市内の 2 つの高校の具体的な再編整備計画の記載はなかった。
- 昨年同様、各高校における教育の特色化にあたっては、燕市からの提案等も踏まえて校長が取り組みを進めると記述されていることから、さらに具体的な取組を進めていきたいと考えている。
- 8 月 26 日(日)には、昨年同様、市が主催する合同の高校説明会を開催する。

### 4 7 月の行事予定より

#### (1) 燕市姉妹都市交流

- アメリカ合衆国ミシガン州のダンディ村から 5 人の使節団(生徒 4 人、引率 1 人)が 7 月 18 日(水)に到着した。
- 20 日(金)は、使節団が市長を表敬訪問するとともに、夕方からはダイヤモンド電子(株)が主催する歓迎会が行われた。
- 27 日(金)の昼頃には、成田に向かって出発し帰国する予定であるが、本市に滞在中は、小中学生との交流、FMラジオへの出演、タンブラーの磨き体験、大河津資料館、長善館史料館などを見学することになっている。

#### (2) 飛燕夏祭り及び分水まつり

- 暑い日が続く中、第 47 回目を迎える夏祭りが行われた。今年は、各地で猛暑が続き、熱中症で体調を崩す児童生徒もいたことから、園児や児童の交通安全パレードでの演奏などを中止させていただいた。
- 今週末は、吉田まつりが行われるが、園児や児童生徒が体調管理に努めながらの活躍を期待している。
- 少子化が進展する中、地域の子どもたちが伝統を受け継ぎ、ふるさとへの愛着を高めることは、将来的に地域の大きな財産となると感じている。

#### (3) 平成 30 年度新潟県市町村教育委員会連合会定期総会・研修会(7/13)

- 見附市で行われた標記総会・研修会に黒川教育委員及び斎藤教育委員とともに出席した。総会では、平成 30 年度の役員の報告と平成 29 年度の事業報告や収支決算などの議事がありすべて承認された。
- 研修会では、見附市の教育長が「ふるさと見附を愛する子ども、世に役立つことを喜びとする子どもの育成を目指して」と題して実践発表があった。
- 見附市では、今年 3 月に給食センターが竣工し、2 学期から給食提供を開始するが、給食調理を行わない時間帯を民間業者に有償で利用してもらうとのことである。

#### (4) 平成 30 年度第 1 回教育支援委員会(7/19)

- 小中学校の校長や教諭、県立吉田病院の医師、及び社会福祉課の職員などで構成する標記委員会を開催した。
  - 市では、社会福祉課を中心にして、乳幼児期から社会人になるまでの成長過程において、特に発達特性をもつ子どもたちへの支援を行っている。
  - 本委員会は、幼稚園や保育園、認定こども園から小学校への就学や、小学校から中学校への就学、さらに中学校卒業までを一貫して支援していくための意見交換や情報交換の場であり、教員にとっても自校に受け入れるにあたって児童生徒の状況を事前に把握する貴重な機会である。
  - 児童生徒数が減少する中、自閉症スペクトラムやADHDなど、特別な支援が必要と思われる児童生徒数は増加している傾向にあり、子どもたち一人一人の状況を把握し、合理的な配慮を進める必要がある。
- (5) 平成 30 年第 1 回図書館協議会 (7/20)
- この協議会は、生涯学習や図書館事業のより良い方向性を見いだしていくため、委員の皆様から様々なご意見などをお聞きするものである。
  - 今年から 2 年間の任期で 10 人(男 5 人、女 5 人)の委員のうち、3 人の方が公募若しくは推薦で新たに委員をお願いすることになった。
  - 会議では、平成 29 年度の図書館利用状況や図書館事業の実施状況、平成 30 年度の図書館事業の事業計画について報告させていただいた。また、本市の子ども読書活動推進計画の進捗状況について協議させていただいた。
- (6) 平成 30 年度スポーツ推進審議会 (7/23)
- この審議会は、スポーツ施設の整備やスポーツの推進に関することについて、委員の皆様から様々なご意見などをお聞きするものである。
  - 今年から 2 年間の任期で 11 人(男 9 人、女 2 人)の委員全ての方に再任をお願いすることになった。
  - 会議では、平成29年度スポーツ推進事業等の報告と平成30年度のスポーツ推進主要事業について協議させていただいた。

○委員 (中野 信男)

今後、小学校で実施されるプログラミング教育とは、どんな形で始まるのか。

○教育長 (仲野 孝)

学習指導要領では、プログラミング教育を行うための教科はなく、算数や理科の中で、プログラミング的思考を学んでいくことになる。プログラミング教育では、タブレットを使用し、子どもたちがゲーム感覚でプログラミングを学べるように工夫している学校がある。

○委員 (中野 信男)

導入はこれからということか。

○教育長（仲野 孝）

今は、準備段階である。平成32年度から完全実施となる。

○委員（中野 信男）

中学校は導入されているのか。

○主幹（二平 芳信）

技術家庭科で、プログラミング教育が必修の学習内容となっている。

○委員（斎藤 純郎）

多くの学校で、授業時間を確保するために夏休みに入る時期が遅くなってきているということだが、暑さ対策はどうなっているのか。新聞報道にあったようにクーラーの設置は期待できるのか。

○教育長（仲野 孝）

昨年、議会でクーラー設置に関する一般質問があり、検討をしてきている。夏休みが年々短くなってきていることもあり、空調設備の整備は学力向上のためにも重要であると考えている。

○委員（山崎 克弥）

中学校は、全室にクーラーが設置されているのか。

○学校教育課長（宮路 一規）

中学校は、普通教室全室にクーラーが設置されている。

○委員（山崎 克弥）

小学校の設置状況はどうなっているのか。

○教育長（仲野 孝）

普通教室にクーラーが設置されているのは、分水小学校のみである。その他の小学校は特別教室のみに設置されている。

### (3) 寄附報告

〈学校教育課長が報告〉

4. 専決処分の報告について

報告第 8 号 共催・後援の教育長専決報告について  
10 件の後援について

〈No. 1、4、7、8、9 について更科社会教育課長が説明〉

〈No. 2、3、5、10 について宮路学校教育課長が説明〉

〈No. 6 について白井子育て支援課長が説明〉

5. 協議題

協議第 5 号 新規共催・後援申請について  
3 件の後援について

〈No. 1 について宮路学校教育課長が説明〉

〈No. 2、3 について更科社会教育課長が説明〉

6. 議案

議案第 32 号 燕市学校支援地域本部地域コーディネーターの委嘱について  
〈宮路学校教育課長が説明〉

議案第 33 号 燕市子ども・子育て会議委員の委嘱について  
〈白井子育て支援課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 32～33 号は原案通り議決された。

7. その他

8 閉 会 午後 2 時 30 分

教 育 長 仲野 孝 \_\_\_\_\_

会議録署名委員 山崎 克弥 \_\_\_\_\_

会議録調整者 矢川 麻里子 \_\_\_\_\_